

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における対策および近隣住民との協力体制が弱い	災害時を想定した訓練が日頃から行われ地域との十分な協力体制できている。	地域の方への災害時の協力を依頼し一緒に訓練を行う。非常時の水や食料の備蓄、持ち出し袋などの準備と定期的な訓練の実施。	12ヶ月
2	3	外部評価結果及び目標達成計画表を運営推進会議や報告がなかった。	外部評価結果及び目標達成計画表を活用しケアの向上に繋げる。	外部評価結果及び目標達成計画表を運営推進会議及び家族に報告を行い情報を共有してチームとして取り組むことを意識していく。	12ヶ月
3	26	状態変化に伴うモニタリングの意識がなかった。	継続したモニタリングの実施を行いケアの向上に繋げる	ミーティングや日頃の話し合いの中から状態変化の情報収集しモニタリングを行いケアの実施に繋げる。	12ヶ月
4	52	利用者中心の居心地の好い環境(温度や光)づくりの意識が弱かった。	きめ細かい環境づくりの提供の配慮をする。	著書「PEAPにもとづく認知症のための施設環境づくり実践マニュアル」を利用し利用者本位に基づいた環境づくりの勉強会を開催したり推進会議にも提案したり環境についての意識を高めていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

